温室効果ガス削減実施状況報告書

1 事業の概要

- (1)事業所の名称 山陽乳業株式会社
- (2)事業所の所在地 〒729-0419 広島県三原市南方一丁目2番1号
- (3)業種 処理牛乳·乳飲料製造業

2 計画の期間

本計画の期間は平成23年(2011)年度を基準年度とし、平成24(2012)年度から平成26(2014)年度までの3年間とする。

3 温室効果ガスの総排出量に関する数量的な目標の達成状況

《排出量を削減目標とする場合》

単位:排出量(t-CO₂),削減率(%)

温室効果ガスの種類	基準年度実 排出量(a)	目標年度 上段:見込量(b) 下段:削減率(c)	計画期間の実績 (上段:実排出量(d),下段:削減量の対基準年度比(e))				
マン1年 大只	平成 年度	平成 年度	平成 年度	平成 年度	平成 年度	平成 年度	平成 年度
エネルギー 起源CO ₂					***************************************		
非エネルギー 起源CO ₂				***************************************			
メタン							
一酸化二窒素				***************************************			
フロン類			***************************************	***************************************	***************************************		
温室効果ガス 実排出量総計							
温室効果ガス みなし排出量					***************************************		
実績に対する 自己評価							

※ 削減率(c) = ((b) - (a))/(a)×100 削減量の対基準年度比(e) = ((a) - (d))/(a)×100

《原単位を削減目標とする場合》

原単位算定に用いた指標:生産数量(t)

が中国発送に対した目標・工産級量(じ)							
温室効果ガス の種類	基準年度の実績 (a)	目標年度 上段:目標 (b) 下段:削減 率(c)	計画期間の実績 (上段: 原単位実績(d), 下段: 削減量の対基準年度 比(e))				
	平成23年度	平成26年度	平成24年 度	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 年度	平成 年度
エネルギー		0, 135	0. 127				
起源CO ₂	0. 141	4. 26	9. 93	3			
非エネルギー 起源CO ₂							
メタン							
一酸化二窒素					***************************************		
フロン類							
温室効果ガス 総排出量							
エネルギー消費原単位(原	0. 05110	0.04860	0.04734				
油換算k1)	31 00110	4.89	7. 36				
実績に対する 自己評価			元成24年度C02排出量は基準年度を上回ったが、エネルギー消費原単位は下回った。				

※ 削減率(c) = ((b) - (a)) /(a) × 100 削減量の対基準年度比(e) = ((a) - (d)) / (a) × 100

4 温室効果ガスの排出の抑制に係る具体的な取組の実施状況

○ 温室効果ガスの排出抑制に向けた取組み

	項目	削減量等	具体的な取組み
1	燃料使用量の削減	A重油年間使用量(原油換算) で5kl削減する。	①ボイラ負荷低減時の稼働台数制御 ②高効率ボイラの優先稼働
2	電気使用量削減	電気使用量3%削減	①照明器具のLED化 ②生産ラインの稼働率改善を図り 効率的な電気使用を行う。
3			
4			

○ 温室効果ガスみなし排出量の抑制に関する取組み(環境価値の活用等)

	<u> </u>	
	種類	合計量
1		
2		
3		

○ その他の取組み

項目	数値目標	具体的な取組み		
電気使用量削減	電気使用10%削減	①事務所棟の照明のLED化 ②事務所棟冷房機器の効率化(ヒート ポンプ方式)		

※ 環境に配慮した実践的な取組みなどをされていれば記入してください。 容器包装の計量化及び再利用の推進を(紙容器)を実施している。